

鳥取県商工会議所連合会

第 78 回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は平成 28 年 4 月、第 78 回県内景況調査を実施、その結果をご報告いたします。
2. 調査時点 平成 28 年 1～3 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 119 件（79.3%）
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
B S I＝1／2（X－Z） 但し（X＋Y＋Z）＝100%

●調 査 結 果

[前年同期比]（平成 27 年 1～3 月比）

県内全業種の売上高は「-3.8」で前年同期より 1.4 ポイント改善したものの、4 期ぶりにマイナス域に後退しました。業種別では、製造業が 3 期連続のプラス基調からマイナス域に転じました。サービス業は「13.4」と大幅に改善したものの、小売業は「-13.7」と 1.7 ポイント後退し、前期（27 年 10～12 月）と比べると 16 ポイントの悪化となりました。暖冬による季節商品を中心に、消費の低迷が影響したものと見られます。このほか売上単価、収益状況、業況判断の指標では、小売業とサービス業の格差が際立っています。

境港地区の売上高は、製造業が「30.0」と好調を維持していますが、建設業は「-10.0」と 20 ポイント悪化し厳しい状況となりました。サービス業は「-16.7」とマイナス幅が縮小し、前期と比べると 20.8 ポイント回復となっています。

[来期見通し]（平成 28 年 4～6 月見通し）

県内全業種の売上高、業況判断の見通しは、製造業、非製造業ともわずかながら改善を予測しています。売上高で改善幅が大きいのは、卸売業の 8.6 ポイント、サービス業の 5.3 ポイントなどとなっており、業況判断でも卸売業、サービス業の改善見通しが目立っています。一方、小売業の業況判断は、前期と同じ「-21.5」と厳しい予測が続いています。

境港地区の売上高は、製造業が「20.0」と前期と比べ 20 ポイント、前年同期より 30 ポイント改善しました。業況判断では、製造業が「10.0」と改善を予測していますが、建設業は「-20.0」と大幅に悪化し、小売業では全ての項目でマイナス域となり特に厳しい判断となっています。

[経営上の問題点]

県内全業種の今期直面している経営上の問題では「競争激化」が 15.3%、次いで「消費・需要の停滞」13.2%、「売上・受注の減少」12.6%、「人手不足」10.8%と続いています。記述式では、「求人しても応募がないので採用できない」（サービス業）といった人手不足に関する問題点が多く寄せられています。

境港地区では「競争激化」が 20.6%を占めトップとなり、次いで「消費・需要の停滞」「人手不足」がいずれも 12.6%と続いています。

前年同期比

平成27年1～3月比

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	119	-3.8 (-5.2)	-2.1 (-3.5)	-4.8 (-0.9)	5.0 (3.3)	-5.9 (-9.1)	-5.1 (-7.0)
	23	2.2 (-4.4)	4.4 (-8.7)	0.0 (4.6)	6.8 (0.0)	6.6 (-8.7)	6.6 (-4.4)
製造業	37	-1.4 (-3.1)	-1.4 (-6.1)	-6.8 (-3.1)	7.0 (1.6)	-2.7 (-3.1)	-2.8 (-4.6)
	5	30.0 (10.0)	10.0 (0.0)	10.0 (0.0)	20.0 (0.0)	30.0 (10.0)	20.0 (10.0)
非製造業	82	-4.9 (-6.0)	-2.5 (-2.5)	-3.9 (0.0)	4.0 (4.0)	-7.3 (-11.5)	-6.1 (-8.0)
	18	-5.6 (-8.4)	2.8 (-11.1)	-2.9 (5.9)	3.0 (0.0)	0.0 (-13.9)	2.8 (-8.3)
(建設業)	23	-8.7 (2.1)	-8.7 (-4.2)	-4.6 (6.3)	9.1 (8.7)	-8.7 (-6.3)	-8.7 (2.2)
	5	-10.0 (10.0)	-10.0 (10.0)	0.0 (30.0)	20.0 (25.0)	-10.0 (10.0)	-10.0 (20.0)
(卸売業)	22	-4.6 (2.6)	4.6 (10.6)	-6.8 (0.0)	2.5 (5.3)	2.3 (-5.3)	0.0 (-5.3)
	5	0.0 (0.0)	10.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	20.0 (0.0)	20.0 (0.0)
(小売業)	22	-13.7 (-12.0)	-9.1 (-2.4)	-4.6 (-7.2)	0.0 (-5.3)	-18.2 (-16.7)	-15.9 (-11.9)
	5	0.0 (0.0)	0.0 (-10.0)	-10.0 (-10.0)	-10.0 (-20.0)	0.0 (-20.0)	0.0 (-10.0)
(サービス業)	15	13.4 (-18.4)	7.2 (-13.9)	4.2 (0.0)	4.2 (6.7)	-3.4 (-18.4)	3.4 (-18.4)
	3	-16.7 (-50.0)	16.7 (-50.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-16.7 (-50.0)	0.0 (-50.0)

来期見通し

平成28年4～6月見通し

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	119	-4.3 (-8.6)	-4.8 (-0.9)	-4.0 (-0.9)	2.8 (0.5)	-9.5 (-9.6)	-7.4 (-9.5)
	23	0.0 (-2.2)	-2.2 (6.5)	-2.3 (2.3)	2.3 (2.5)	-2.2 (-2.3)	-2.2 (2.3)
製造業	37	4.2 (0.0)	-5.6 (4.6)	1.4 (-3.1)	7.2 (0.0)	-8.4 (-3.1)	-2.9 (-3.1)
	5	20.0 (-10.0)	0.0 (20.0)	10.0 (0.0)	10.0 (0.0)	20.0 (-10.0)	10.0 (0.0)
非製造業	82	-8.2 (-12.0)	-4.4 (-3.1)	-6.5 (0.0)	0.7 (0.7)	-10.0 (-12.2)	-9.3 (-12.2)
	18	-5.6 (0.0)	-2.8 (2.8)	-5.9 (3.0)	0.0 (3.4)	-8.3 (0.0)	-5.6 (3.0)
(建設業)	23	-15.2 (-18.8)	0.0 (-4.2)	0.0 (4.2)	4.6 (8.7)	-13.1 (-8.4)	-10.9 (-4.8)
	5	-10.0 (-10.0)	10.0 (0.0)	0.0 (20.0)	10.0 (25.0)	-20.0 (0.0)	-20.0 (10.0)
(卸売業)	22	-4.6 (-13.2)	2.3 (2.7)	-11.4 (2.8)	2.5 (-2.6)	-2.3 (-18.4)	-2.3 (-18.4)
	5	10.0 (0.0)	0.0 (12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	20.0 (0.0)	20.0 (0.0)
(小売業)	22	-9.5 (-9.5)	-16.7 (-9.6)	-9.5 (-4.8)	-5.0 (-7.9)	-17.5 (-16.7)	-21.5 (-23.7)
	5	-10.0 (10.0)	-20.0 (-10.0)	-10.0 (-10.0)	-10.0 (-20.0)	-20.0 (0.0)	-20.0 (0.0)
(サービス業)	15	0.0 (-5.3)	-3.6 (0.0)	-4.2 (-3.2)	0.0 (3.4)	-6.7 (-5.6)	0.0 (-5.6)
	3	-16.7 (0.0)	0.0 (12.5)	-25.0 (0.0)	0.0 (25.0)	-16.7 (0.0)	0.0 (0.0)

BSI = 1/2 (X - Z) X = 上昇・増加 Y = 不変・横バイ Z = 減少・下降 但し (X + Y + Z) = 100%